

## 再評価結果（平成22年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課  
担当課長名：深澤 淳志

<b>事業名</b> ：一般国道226号 <small>ひらかわ</small> 平川道路 <small>かごしま ひらかわちようあざたかおとし</small> <b>起終点</b> ：起点：鹿児島県鹿児島市平川町字高落 <small>かごしま ひらかわちようあざたきのした</small> 終点：鹿児島県鹿児島市平川町字瀧ノ下	<b>事業区分</b> ：一般国道	<b>事業主体</b> ：国土交通省 九州地方整備局  <b>延長</b> ：2.3km			
<b>事業概要</b> ：国道226号平川道路は、平川交差点から産業道路南入口交差点における交通混雑の緩和等を目的とした延長2.3kmの現道拡幅事業である。					
<b>H9年度事業化</b>		<b>H12年度都市計画決定</b>			
<b>H13年度用地着手</b>		<b>H13年度工事着手</b>			
<b>全体事業費</b>	約117億円	<b>事業進捗率</b> ：66%			
<b>計画交通量</b>	19,100～21,700台/日				
<b>費用対効果分析結果</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"> <b>B/C</b> (事業全体) 1.4                       (残事業) 6.0                 </td> <td style="width: 40%;"> <b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 28/118億円                      (事業費：28/118億円)                      (維持管理費：0.00/0.00億円)                 </td> <td style="width: 40%;"> <b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 166/166億円                      (走行時間短縮便益：156/156億円)                      (走行経費減少便益：6.8/6.8億円)                      (交通事故減少便益：3.8/3.8億円)                 </td> </tr> </table>	<b>B/C</b> (事業全体) 1.4  (残事業) 6.0	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 28/118億円 (事業費：28/118億円) (維持管理費：0.00/0.00億円)	<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 166/166億円 (走行時間短縮便益：156/156億円) (走行経費減少便益：6.8/6.8億円) (交通事故減少便益：3.8/3.8億円)	<b>基準年</b> ：平成21年
<b>B/C</b> (事業全体) 1.4  (残事業) 6.0	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 28/118億円 (事業費：28/118億円) (維持管理費：0.00/0.00億円)	<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 166/166億円 (走行時間短縮便益：156/156億円) (走行経費減少便益：6.8/6.8億円) (交通事故減少便益：3.8/3.8億円)			
<b>感度分析の結果</b> ：残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=7.2 (交通量 +10%)      B/C=5.0 (交通量 -10%) 事業費変動：B/C=5.5 (事業費 +10%)      B/C=6.7 (事業費 -10%) 事業期間変動：B/C=5.7 (事業期間+20%)      B/C=6.4 (事業期間-20%)					
<b>事業の効果等</b>					
①交通混雑の緩和 ・国道226号の混雑度が低下 (H17平日2.5 → 4車線整備後0.9) ・所要時間の信頼性の向上による便益【約9.8億円※】 ②交通安全性の確保 ・交通混雑の緩和や中央分離帯の設置による交通安全性の向上 ③沿道環境の改善 ・自動車交通騒音の減少 (H16 昼間76dB → 4車線整備後69dB) ④救急医療活動の支援 ・指宿市から鹿児島方向への第三次医療施設への救急医療活動の支援 ・救急医療活動のアクセス時間の短縮とアクセスが向上する人口 (約22,500人, 約12分) ・救急医療活動のアクセス向上便益【約2.3億円※】 ⑤産業活動の支援 ・日本一のかごしまブランド (指宿市のオクラや南九州市のお茶など) の物流を支援 ⑥観光支援 ・指宿市へのアクセス向上による観光行動を支援					
※は、供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)					
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 鹿児島商工会議所会頭をはじめとし構成される国道226号整備促進協議会や、指宿市長をはじめとし構成される指宿地区総合開発期成会より積極的な整備促進が要望されている。(平成21年10月)					
<b>県知事の意見</b> ： 今回、事業評価委員会において事業継続とされた事業は、当県にとって必要な道路整備であり、早期に整備すべき事業である。 ついては、本県の道路整備の状況を踏まえ、早急に対応方針 (案) に基づき方針を決定し、事業の整備促進に努められるよう、次のように意見する。 ・一般国道226号平川道路は、交通混雑の緩和や交通安全の確保など、県民の安心・安全を確保する観点から、早期に完成供用を図ること。 ・今後、再評価に係る意見聴取を行う場合は、貴局の対応方針 (原案) を作成する段階で行うこと。					

